

入鹿小だより

入鹿小学校 No. 3

令和4年6月10日

入鹿小学校 学校教育目標『ふるさとを愛し、ともにたくましく生き抜く子どもの育成』
めざす学校像「安心・安全で笑顔のあふれる学校」
めざす子ども像「主体的・積極的に協働して学習活動に取り組む子ども」
めざす教師像「継続的に自己研鑽を行い、授業力と総合的な人間力を持つ教師」



春の遠足

5月12日（木）は春の遠足でした。4月末に一度の雨天延期があり、子どもたちがとても楽しみにしていた行事だけに、予定通り実施できるようにと願っていました。

しかし、当日はあいにくの雨天。残念なことに計画通りには実施できなくなったため、予定を一部変更して遠足を実施しました。

午前中は、バスで熊野市消防本部に出掛け、社会見学を行いました。署内では指令室をはじめ様々な設備や働く方の様子を見せていただきました。仮眠室や食堂、浴場などを見学しながら、消防士さんの仕事の大変さを感じていました。また、救急車や消防車の様々な資機材を見せてもらう体験は、とても興味深く見学していました。消防本部の方々には大変優しくしていただき、子どもたちの質問にも丁寧に答えていただきました。ありがとうございました。

お昼には学校に戻り、ランチルームで昼食です。いつもの遠足とは様子が違いましたが、おうちの方が作ってくれたお弁当をどの子も嬉しそうに食べていました。

午後は児童会役員が計画・準備した全校レクリエーションです。「宝探し」「ドッジボール」などをみんなで楽しみました。

天気には恵まれず、急な予定変更となってしまいましたが、子どもたちの持ち前の素直さと明るさに助けられながら、何とか春の遠足を行うことができました。子どもたちの楽しそうな笑顔を見ていると、また一つ良い思い出ができたことだと思います。

お家の方には、お弁当の準備等にご協力いただきありがとうございました。



学校運営協議会制度について

熊野市ではすべての小中学校で学校運営協議会制度を導入しています。この制度を導入している学校を「コミュニティ・スクール」といいます。コミュニティ・スクールでは、学校運営協議会を開き、保護者や地域の皆さんの知恵を学校運営に生かしていくこととなります。学校運営協議会では、よりよい教育の実現のため、学校の課題について地域の方々の協力をいただき話し合いを進めていきます。

紀和地区では、入鹿中学校と入鹿小学校合同で学校運営協議会を設置し、子どもの成長を支えていくことになっています。

丸山千枚田の田植えに行ってきました！

5月18日（水）丸山千枚田の田植えに参加させていただきました。今年度の田植えは例年と違い、「田植えの集い」行事には参加をせず、入鹿小学校単独で行いました。一昨年度からの2年間は、コロナ感染症予防や天候の都合で実施できずのため、2・3年生にとっては初めての千枚田での田植え、4年生以上にとっても3年ぶりの活動となりました。

当日は雨の心配もなく、良い天気にも恵まれ、爽やかな絶好の田植え日和でした。いつもお世話をお掛けしている千枚田保存会の皆さんには、田植えの準備をしていただき、しかも、植え方まで丁寧に教えていただいて、みんな安心して活動することができました。上級生は手慣れたもので手際よく植えていきます。やはり経験は大事なものです。千枚田の田植えを初めて体験した2・3年生は「楽しかった！」と嬉しそうに感想を教えてくださいました。

こうした活動を通して、自分たちの住む地域の自然の素晴らしさや伝統文化の大切さを感じ、故郷を大切にしていこうとする気持ちを育てていければと考えています。

今後は、生活科や社会科、総合的な学習の時間に、それぞれの学年の学習課題に合わせて、稲作や地域の文化・産業について学習を深めていく予定です。9月の稲刈りまでに稲穂がたくさん実るのが楽しみです。

